

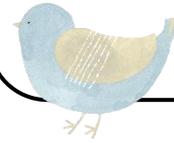
つみきのくらし

日々の暮らしの中で、こども園つみきとして大切にしたいことや、こどもとおとなの素敵な姿をお伝えしていきます。

井鳥 佳織

NO.17

米のまち あつま



今年もきりん組の田植えの時期がやってまいりました！食育の一環としての田植えは、お米のほぼ始まり（苗）を知り、厚真町の特産物の1つを知る良いきっかけとなりました。また、こども園での泥んこ遊びとは違う、田んぼならではの土の感触を自分の足や手で感じられたことは、貴重な経験となったと思います。秋の稲刈りまで時間はたっぷりありますが、子ども達のようにたくましくすくすくと育ててくれることを願っています。



参加してくれた保護者の皆さんの手をかりながら、頑張って植えることができました！

事前に栄養士の佐藤さんと田植えの模擬練習をしましたが、やはり本物の田んぼはぬかるんで手厳しい！

基本1人1列ずつ植えました。よーく見てください！！苗の間隔・植え方に個性がキラリ！手仕事ならではの味わいが面白い！

いもと花を植えました



山岸さんからいただいたタネイモ！！沢山ありがとうございました！



畑を耕すと、大きな蜘蛛やミミズ等が続々出てきて、「虫の宝石箱や〜」という状況に、子ども達は大喜び！

園庭に花を植えていると、興味を持った子たちが植えるのを手伝ってくれ、お水もしっかりあげてくれました。



タネイモから出ている紫色の芽に興味津々。見て触って研究中。



←今回は、保育者が作業をしている姿に興味を持った子ども達と行いました。

今後は、縦割りクラスでも様々な種類の作物を植える予定です。どんな作物を植えようかクラスで話し合った結果、昨年よりも2倍ほど種類が増えました！子どもも大人も楽しんでますね！